

●実施目的・概要

過去には商店が立ち並び、奈良市の物流の拠点ともいえる土地であったJR京終駅周辺エリアにて、新しく店舗をつくることで、人々が集まりまちに賑わいを創出するきっかけづくりを目的とする。下記3項目（地域調査、勉強会、実験店舗）を軸として進行。（事業受託実施期間：2019年9月24日～2020年3月19日）

< 地域調査 >

定量・定性分析にて京終の状況・魅力を確認し、これから店舗をつくるにあたってどのようなことを考えていけば良いかを検討する材料とする。

統計資料、地図等を参照し人口や店舗の数の変動、歴史などを調査。
また、フィールドワークを実施し、まちのイメージ・雰囲気を確認しながら、居住者・店舗を営む人の声もヒアリング。
実際にまちで生活をする人々と一緒になって、より良いまちをつくっていくことを目指したい。
また、調査結果を勉強会や実験店舗の実施希望者に伝えていく。

< 勉強会（お店づくり作戦会議） >

「お店をしてみたい」と思える動機付けとなるような勉強会を開催。京終に足を運んでもらい、まちの雰囲気を知ってもらえる機会にもつなげる。「お店・まち・ブランドづくり」を学べる場を提供。

「お店づくり作戦会議」と題して、期間中に2回の勉強会を実施。ゲスト講演・地域調査報告・実験店舗の案内で構成。
お店・まちづくりや、新しい挑戦を行うことへの動機付けとなるとともに、勉強会の後に実施した希望者参加の懇親会でも、まちの雰囲気を知ってもらい考えを深めてもらう機会となった。
①1月26日 /ゲスト：青木純 氏
②2月14日 /ゲスト：築山万里子 氏

< 実験店舗 >

エリアの空き店舗を改装して「実験店舗」としてNPO KYOBATEが運営。運営のフォローも行い、誰もが「実験的」に店舗をもてる機会を創出し、お店をもつことへのハードルを下げる。

JR京終駅から徒歩すぐの空き店舗を借り、店舗整備工事を行って実験店舗「at METRO」が完成。
第一回目の店舗として、2月16日に「KYOBATE STAND あま酒スタンド」を実験店舗のすぐそばにある醤油店の協力のもと一日限りで実施した。初対面の客同士のコミュニケーションや近隣住民の来店など、小さいながらも、まちに新しいきっかけをつくることのできた。

●まとめ、この先目指すこと

今回の委託事業を通して、勉強会の実施・実験店舗の整備までを行うことができ、京終のまちに新しい店舗をつくる準備が整った。2020年5月から実験店舗を一般に使ってもらえるよう展開を予定しており、今後は実験店舗を通して、まちの生活者（既に店舗を営む人、居住者）ともコミュニケーションをとりながら、具体的に京終エリアに新たな賑わいを創出していきたい。また、実施が好評だった勉強会についても今後も運営を継続し、ひろく京終のまちや実験店舗を知ってもらう機会を創出するとともに、お店だけでなく京終のまちで仕事・生活をしていくことについて、みんなで一緒に考えていける機会を作っていきたいと考える。